



Title	タイ語におけるののしり表現の意味的特徴
Author(s)	宮本, マラシー
Citation	大阪大学世界言語研究センター論集. 2009, 1, p. 185-204
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/7809
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

タイ語におけるののしり表現の意味的特徴¹

宮 本 マラシー

MIYAMOTO Marasri

Abstract:

Semantical Features of Abusive Words in Thai

This paper aims to examine the features and the use of abusive language in Thai by semantically analyzing not only words and phrases of abuse but how these expressions are used in threatening, insulting and hurting people. It has been found out that abusive words and phrases denote physical and sexual inferiorities both morally and mentally, birth defects, humble social status with ethnic or educational background, and unacceptable political ideology as well as taboos. It has been also found out that when mean terms are used, they connote a hidden awareness of social discrimination against the target that they mean to bring into contempt.

Keywords : abusive language, verbal expression , discrimination , taboos

キーワード : ののしりの言葉, 言語表現, 差別, タブー

1. ののしり (Swearing) の言語的特徴

ののしり (Swearing) に当たるタイ語には, Kham -daa という言葉がある。kham は「言葉」, daa は「下品な言葉で人をののしる」とタイの国語辞典において定義されており [Ratchabandittayasathan:2003], 普通は, 人物や動物に向けて発せられる悪態とされる。ののしりの言葉と言えば, 英語の fuck, shit, damn などいわゆる四文字言葉 (four-letter words), 日本語であれば, ばかやろう, 畜生, そしてタイ語であれば, ai hia (トカゲ野郎), ii dook (花の女 = 売春婦) などと, 一般の人々にとっては「下品な言葉」 (Bad language), または「非標準語」 (Nonstandard language) というイメージが強いだらう。Crystalによれば, ののしりの言葉は宗教的な場面や法律的な場面, そしてその他のフォーマルな場面において見られる, 複雑で洗練された言語表現の正反対に位置するものとし

1 本稿は, タイ語の言語環境の中で日常的に使われるののしり表現の研究であり, それらの表現の日本語訳には十分の配慮が必要であるが, 現代日本語に訳すと一部不適切な表現が含まれていることをお断りしておく。

て、憎悪、敵意、欲求不満、驚き、といった感情を表現するタブーとされる言葉である。そして、ののしりの言葉を吐くということが、欲求不満や鬱積した感情のはけ口となり、思いがけないショックを受けた後の神経の負荷を取り除くための手段、集団のアイデンティティーや連帯意識の目印、また暴力に訴えることなく攻撃するための手段にもなるため、ののしり表現には、性交、排泄、超自然的存在のようなタブーとされている言葉が多く含まれていると記述されている [Crystal 1987, 風間 (訳) 1992: 93-94]。このように、ののしりの言葉はタブーと関係があることはよく指摘されている。タブーは社会、集団、性、年代、職業によって相違があるが、一般的には性、排泄、死を言及する言葉はタブーであり、ののしりの表現としてもよく用いられる。高増 [2000: 40-41] は、ヨーロッパの言語の世界ではタブーとされている言葉には、さらに、宗教、性交に関係のない身体部位、災難・災害、等もあることに言及した Hirsch (1985) に対して、タブーとされている言葉がすべてのののしりの言葉としても用いられるとは限らないと指摘し、タブー語は文字通りの意味があるが、ののしりの言葉には文字通りの意味は意識されないと主張している。また民族背景に言及する民族蔑視語はののしり言葉 (Swearword) と見なすべきかどうかは言語学者の間でも意見が分かれていることにも触れている。

一方、Brown & Levinson [1987:68-71] はコミュニケーションにおける話し手 (Agent) と聞き手 (Addressee) の面子 (Face) について論じた際に指摘したことには次のような事がある。互いの面子を守るために、話し手は聞き手の面子を脅かすような言動 (Face-Threatening Acts) をできるだけ避ける、もしくは、その FTAs を最低限にする努力をするために、婉曲であいまいな言い方 (Off record) を選択する方法をとる場合があるし、直截な言い方を選択するならば、聞き手の面子に及ぼす影響を与える言葉の力を減少させる方法 (with redressive action) をとる場合もある。他方、その力を減少せず (without redressive action) 明白で、簡潔な表現は、依頼や命令のように緊急な場合で面子に殆ど配慮する必要がないと判断される場合、または話し手は明らかに聞き手より上位である場合、そして、話し手が自分の面子を失わずに聞き手の面子を潰すことが出来る自信がある場合に用いられる。従って、Brown & Levinson の記述に基づくと、聞き手または対象者の面子を潰すために言葉の力を減少させない、簡潔、明瞭な言語行動にはののしりという言葉も含まれていると考えられるだろう。

ここで、Crystal, 高増, そして Brown & Levinson の記述をまとめてみるとののしりの言語表現の特徴はつぎのように考えられるだろう。

1. 性、排泄、超自然的存在、死、等に言及する、言葉の力を減少 (Redress) せずに明白で下品な言葉。
2. 怒りや不満の感情で対象者 (聞き手、言及される者) を攻撃し、その人物の面子を潰し、卑劣な立場にするという目的に基づいて使用される。
3. それぞれの社会におけるののしりタブーとされることに言及する言葉が多く見られるが、タブーの言及語がすべてのののしりの表現として用いられるとは限らないし、文字通りの意味はあまり意識されない。

上記のののしりの言葉の特徴を踏まえて、タイ語のののしりの言葉 (Kham-daa) を意味的に考察し、次のようなことを明らかにしたい。

1. タイ語のののしりの表現や語句はすべて、減少せず (without redressive action) に明白で下品な表現ばかりであるかどうか。仮に、減少されていると見なされる表現があるとしたら、その表現を使用することには、使用者 (Agent) のどのような意図が隠されているのか、そして聞き手 (Addressee) または言及される人物 (Referent) に対してはどのような効果があると考えられるのか。
2. ののしりの語句の内容 (Content) を意味的 (Semantical) に分析し、タブーに言及されているものがあるかどうかを確認する。また、タブーの言及語以外にはどのような内容の語彙または表現があるのか、そして、それらの語彙または表現を用いることに使用者であるタイ人の意識はどのように含意されていると解釈することができるのか。

なお、英語の Swearing には、欲求不満や驚きの感情を表して人物や事物に向けて発せられるものではない、反射的に発せられる感嘆詞のようなものも含まれているが、ここで取り上げて検討するタイ語の Kham-daa はその感嘆詞のような表現は対象外とする。そして、取り上げる対象のののしりの表現は、主に、筆者が日常生活において観察した口論や喧嘩の場面において発せられたもの、web 上で特定の出来事や事件を起こした者に対して読者が記述する不満や怒りの語句、そして、映画の台詞から引用するものである。

2. ののしりの語句における語彙と意味

ののしりの語句には次のような意味内容の語彙が含まれている。

2.1. 言及するジャンルが単独の場合

2.1.1. 身体部位またはその機能に言及する語句

2.1.1.1. 性と関係がない身体部位に言及する語彙

頭 jiam kalaa-hua² (分を知る／頭 = 身の程をわきまえる)

足 daek tiin (食う／足 = 蹴られる), son-tiin (踵)

顔 naa daan (顔, 面／硬い = 恥知らず), naa tua-mia (顔／雌 = 女々しい)

身 khaai tua (売る／身 = 売春する, 金銭のために所属を変える)

口 paak tamyae (口／草の一種, 触るとかゆくなる = 人の悪口を言って回る), paak yang ka suam (口／のような／便所 = 人の悪口を言う), paak mai mii huu-ruut (口／無し／袋の紐 = 限度が分からず何でもしゃべる)

脳, 脳味噌 rai samoong (無／脳 = 愚かな), mai mii man-samoong (無い／脳味噌 = 愚かな)

2 熟語をローマ字で表記する際は、語と語を「- (ハイフン)」で結ぶ。

身体の特徴 naa liam (顔／四角い), uan (太っている = デブ), mai siap phii (棒／刺す／死体 = 細い状態の比喩), dam (黒い), loon (坊主頭 = 僧侶の呼びかけ語) 等。

(1-F)³ [母親が酔っぱらっている息子に] mung na mao laeo kuan son-tiin⁴;
お前こそ酔っぱらって、私の踵を誘っている (蹴られたい) のか。

(2-E) [顔をじっと見る相手に] moong naa , yaak daek tiin ruu ngai.
俺の顔をじっと見ているのは、俺の足を食いたい (蹴られたい) のか。

(3-F) [夫婦喧嘩：妻が夫に] mung na, naa-daan ,ca ao phuu-ying uun maa yuu nai baan.
他の女を家に連れてくるなんて、あんたは恥知らずだ。

(4-W) [政府のことを] mai ruu ca daa ratthabaan chut nii yang-ngai laeo , phro man naa daan lua kuan.
この政府はあまりにも恥知らずなので、どのようにののしればいいかさえない。

(5-F) [市場の物売りの女性が男性同性愛者のことを] ii paak-tamyae , paak mai mii huu ruut , paak man yang ka suam.
^{あいつ}彼奴は口が悪い、限度もわきまえず人の悪口を言って回って、トイレのように口が臭い。

(6-F) [喧嘩している子供] 女の子：ko khooh-thoot laeo ngai ai uan.
謝ったじゃない、デブ野郎。
男の子：khrai uan, …mung na ii nom-yai.
誰がデブ? …, お前だってデカパイ。

(7-F) [サッカーで負けた相手チームの子供のことを] maeng,tua yang ka kung-haeng,suak len keng chippeng loei.
^{あいつ}彼奴の体は干しえびみたいなのに、めっちゃ強かった。

(8-W) [ある国会議員のことを] ai… (名前) , ai taa lee, taa kingka , kamelian.

3 例文の番号の後のアルファベットはその出典を表す。E は日常生活において筆者が観察したもの。F は映画の台詞を引用したもの。そして、W は web 上から取り出したもの。

4 下線部はののしりの表現として用いられている語句、およびその日本語での意味である。

～ (名前) の奴, 斜視の奴, キンカー (キノボリトカゲ科) の目, カメレオンの目。

(9-W) [前の首相について] ai liam nii man sut-yoot loei, tham hai khon nai pratheet thalo kan thua.

四角い顔の奴はすごい。彼奴^{あいつ}のせいで, 国民同士, 仲が悪くなっている。

2.1.1.2. 性器と性交に言及する語句

女性の性器 naa hii (顔/女性の性器 = 女性の性器のような顔, 女々しい)
 男性の性器 hua khuai (頭, 先端/男性の性器)
 性交 ai mae yet (奴/母/性交する = 自分の母親と性交をする奴), yet mae (性交する/母 = 自分の母親と性交をする)

(10-W) [裏切られた相手に] ai mae-yet, kuu mai yaak chua waa ca doon khon yang mung hak lang.

ai mae yet (母親と性交する奴), お前のような奴に裏切られたとは信じたくない。

2.1.1.3. 身体的, 性的, 知的または精神的な異常があると思われる状態に言及する語句

目 taa boot (目/暗い, 障害があって見えない)
 耳 huu nuak (耳/障害があって聞こえない)
 口 bai (口に障害があって言葉を話せない)
 サディスト saadit (サディスト)
 ゲイ geey (ゲイ)
 レズ lesbian (レズ), tom (男性指向の女性同性愛者)
 おかま kathoey (おかま), tao (おかま), tut (おかま)
 異常 wittathan (異常, 変態), kaam-wittathan (性的な変態), wiparit (異常, 変態)
 気違い baa (狂う)
 愚かな ngoo (愚かな), ngii-ngao (愚かな)

(11-F) [タクシーの運転手が事故に遭った男に] taa boot, taa boot ruu.rot wing maa mai hen ruu.

taa boot (目に障害があって見えない), taa boot (目に障害があって見えない) なのか, 車が走っているのに, 見えないのか。

(12-E) [何を聞かれても返事しない相手に] thaam arai ko mai toop. songsai bai kin.

何を聞いても返事しない。bai (口に障害があって言葉を話せない) なの？

(13-F) [タクシーの運転手が事故に遭う可能性があると言った男に] baa ruu plao,phuut pen laang yang nii mai dai.

気でも狂ったのか。縁起の悪いことを言うな。

(14-F) [市場の物売りの女性が男性同性愛者に] mai khaai rook, phuak wiparit baep kae.

売らないよ。お前みたいな変態の連中には。

(15-F) [ある男性同性愛者のことを] ii tut, man dii trong nai wa, thung loek kap man mai dai.

ii tut (おかまの奴) はどこがいいのか分からない。なんであんな奴と別れられないのか。

(16-F) [上司に対してある村の村長のことを] ai phuuyai man ngii-ngao khrap.mai yoom khaai khrap.

村長の奴は愚かだ。売ってくれなかった。

2.1.2. 家族に言及する語句

親 mae mung (母／お前 = お前の母, 相手に対する呼びかけ語), phoo mung (父／お前 = お前の父, 相手に対する呼びかけ語), maeng (お前の母), mae man (母／^{あいつ}彼奴 = 言及語)

祖先 khoot-phoo-khoot-mae (祖先)

(17-F) [喧嘩していて、胸が大きいと言われた女の子が男の子に] mae mung sii , nom yai.

お前の母さんの方がデカパイだ。

(18-F) [サッカーをしている子供がゴールを守らずに合掌して祈っているキーパーの子に] wai haa phoo mung ruu.

お前の父さんのために祈っているのかい？

(19-E) [行儀作法が悪いと思われる子に] phoo-mae mai sang-soon ruu ngai.

親に躰けられていないのか。

(20-W) [不祥事を起こした有名な政治家の子供のことを] khoot-phoo-khoot-mae man leeo kan thang khoot.

あいつの家系は祖先まで皆悪いんだ。

2.1.3. 動物に言及する語句

動物の総称 sat (動物)

犬 maa (犬), paak maa (口／犬＝口が悪い), chaat maa (生まれ／犬＝犬み
たいに下等な人間), ching maa koet (奪う／犬／生まれる＝犬の代わりに
生まれた)

水牛 khwaai (水牛＝愚かな)

トカゲ hia (トカゲ＝最低)

キンカー(キノボリトカゲ科) kingkaa (キンカー), chaat kingkaa (生まれ／キンカー
＝裕福になって身の程を忘れる人)

サイ raet (サイ＝男遊びをする恥知らずな女)

ウナギ plaa-lai (ウナギ＝言動がころころ変わる)

(21-F) [賭け事でいかさまをされて負けた相手に] ai sat!

畜生!

(22-W) [嘘をつかれた友人に] kuu kliat mung, ai hia chai.

トカゲ chai (名前) の奴, お前が嫌いだ。

(23-F) [サッカーをしにくるのを待っていたが来なかった友達にテレビを見ていたと言われて] thiiwii
hia arai, pai len kap phuak phu-ying maa na sii.

トカゲのテレビなんかじゃないだろう。女の子たちと遊んできたんだろう。

(24-F) [喧嘩している妹が姉の男について] ka ii khae phu-chaai maa maa khon diao,
tham hai leeo-laek dai thung khanaat nii chiao ruu.

犬のような下等な男一人のせいで、こんなにめっちゃめっちゃになったの?

(25-F) [喧嘩して、怪我をして帰ってきた子供に母親が怒って] pai kat kap maa thiinai maa

どこの犬と噛み合いをした (喧嘩をした) の?

(26-W) [子供に性的暴行をした父親のことを] khon baep nii yuu pai ko aai maa.

このような人は生きていても犬に恥をかく (= 人間としての価値がなく, 犬よりも
下等だ)。

(27-W) [子供に性的暴力をした父親のことを] maeng, ching maa koet thae thae.

^{あいつ}彼奴は本当に犬の代わりに生まれたんだ。

(28-F) [大量のお金より少量のお金を選んだ相手に] hoo, ai khwaai, thammai mung ngoo

yang-ngii wa.

水牛野郎、なんでこんなに愚かなの？

タイ人は、犬は下等な動物、また水牛は体が大きい、飼主主に引っ張られて田を耕すしか能がない、自分で物事を考えることができない愚かな動物と考えている。キンカーは、王様から金のネックレスをもらってから身のほどを忘れるというジャータカの説話から、裕福になって身の程を忘れる人のたとえの表現として用いられる。一方、ウナギは、1990年代に、言うことがころころ変わって信用出来ない当時の首相にヌルヌルしてつかみにくいウナギの連想から、新聞記者が愛称として付けてから、言ったことがころころ変わって、信用出来ないずるい人のスラングとして使用されている。また、サイは頭ではなく顔に角があるところから、男遊びをする恥知らずな行動をとった女に例えられる。

2.1.4. 病気、死に言及する語句

ガン mareng (ガン)

コレラ haa (コレラ)

死 taai (死ぬ), taai haa (死ぬ/コレラ = コレラで死ぬ), taai hoong taai haa (死ぬ/事故や災害などで惨しい (死に方) /死ぬ/コレラ = 惨死する)

(29-F) [ボールを受け取れなかったバレーボールのチームメートに] ai haa chai oei. (奴/コレラ) >>
コレラ野郎 chai (名前) !

(30-F) [銃で相手を撃ち殺した子分に] ai haa, kuu book hai mung kep man ngiap ngiap ngai la.

ai haa (コレラ野郎), 静かにしまつすると言ったじゃないか!

(30-F) [男性同性愛者が別れた男性の恋人に] ii chat, pai taai sa.

チャット (名前) の奴, 死ね!

2.1.5. 善悪におけるの悪とその行動を形容する語句

悪, 下劣, 卑賤 chua (悪い), chaat chua (生まれ/悪い = 悪種), leeo (悪い), saara-leeo (すべての/悪い = 最も下劣な, 下賤な), khoot leeo (始祖/悪い = 最低), janrai (下劣な, 卑賤な), apprii (下劣な, 卑賤な)

嘘つき toolae (嘘つき)

不孝 neerakhun (不孝な), thooraphii (ラーマーヤナ物語の父を殺した牛の名前 = 不孝な)

無惨な thureet (無惨な = 見るに耐えぬ, 聞くに耐えぬ)

強盗殺人者 joon (強盗殺人者)

(32-F) [楽器の演奏をさぼりたくていろんな言い訳をしている相手に] ai janrai, mung haa ruang mai len hai kuu chai mai.

ai janrai (下劣な奴), お前はやらなくてもよいようにいろいろな言い訳をしているんだろう。

(33-F) [仏像を盗んだ男に] ai chaat chua!

悪種野郎!

(34-W) [新憲法の法案に反対した人達] thooraphiii tem baan tem muang loei. prahaan loei prahaan.

國中 thooraphiii (不孝な奴) だらけ。死刑, 死刑だ。

2.1.6. 国, 国家, 政治の理念, 民族, 出身地に言及する語句

国, 国家 khai chaat (売る/国 = 国を売る), thorayot too chaat (裏切る/を/国 = 国を裏切る), sian-naam khoong phaen-din (刺/の/大地 = 国賊), nak phaen-din (重い/大地 = 大地には重いだけで何の役にも立たない)

共産主義 ai khom (奴/共産主義 = 共産主義の奴)

田舎 ai kandaan (奴/不毛 = 東北者), ai baan-nook (奴/田舎 = 田舎者), ai chonnabot (奴/地方 = 田舎者)

民族 lao (ラオス), khameen (クメール), maeo (メオ族), kariang (カレン族), jek (華人, シナ人)

(35-W) [子供に性的暴行をした父親のことを] khon baep nii yuu pai ko nak phaen-din.

このような人は生きていても大地に重いだけ (= 生きていても何も役に立たない)。

(36-W) [新憲法の法案に反対した人に] man baa, ai phuak khon khai chaat.

間違いだ, 国を売る連中は。

(37-W) [国王を非難したと思われる人に] leo chat chat, ai khom kao, chua yang mai taai.

明らかに悪い。まだ生き残っている共産主義野郎。

(38-F) [同じ故郷の東北から来た知り合いに] ai chonnabot, mung klap thin-thaan mung dai laeo.pai pai.

ai chonnabot (田舎者), 故郷に帰れ! 行け! 行け!

(39-F) [ある国会議員に] ai khameen, luum bunkhun khong phaen-din thai.

ai khameen (クメール野郎), お前はタイ国の恩を忘れた。

2.1.7. 社会的な立場および文化的背景に言及する語句

下僕, 奴隷 khii-khaa (下僕), thaat (奴隷)
下級の人 phrai⁵ (人民, 平民, 下民), sathun (下劣な)
学歴, 教養 mai mii kaan-suksaa (無い/学歴, 教養 = 教養が無い)
野蛮な thuan (野蛮な)

(40-F) [喧嘩をしている他のバレーボールのチームの選手に] ai phrai, sathun.
下民, 下劣な奴。

(41-W) [子供に性的暴行をした父親のことを] luuk tua-eeng yang tham dai, leo maak, ai mai mii kaan-suksaa.
教養の無い奴, 自分の子供なのに平気で出来たお前は最低だ。

(42-W) [デモを起こした人達のこと] ai phuak nii man thuan……
この連中は野蛮だ, …,

2.1.8. 社会的に悪い評価を受けている職種に言及する語句

売春婦 ii tua (女性を蔑む呼び語/体 = 売春婦), soopheenii (売春婦), kari (下等
売春婦), ii dook⁶ (女性を蔑む呼び語/花 = ^{ばいた}売女), dook-thoong (花/金 = 売
春婦)

(43-F) [看守が女囚に] ii dook, khon yang mung nii tong ao pai tat hua siap prajaan.
ii dook (売女) お前のような女は死刑にされるべきだ。

(44-F) [夫婦喧嘩で, 夫が妻に] mai chai dook-thoong, ook pai thiao ka phu-chaai nook
baan yang mung.
俺は, 外で男と遊ぶお前のような dook-thoong (売春婦) じゃないから。

2.1.9. 女性の衣類に言及する語句

スカート nung kraproong sa (スカートを履きなさい = 女々しい)

5 ラタナコーシン王朝, ラーマ5世時代の1905年まで続いた夫役労働を義務づけられていた muun-naai (主君) に属する人民のこと。現在は身分や地位が低いという意味で人々をののしる際にしか用いられない。

6 ii dook または dook-thong は, アユタヤ時代 (1350-1767) の売春婦は髪に dook-thongkwao という花を挿していたからという説や, 売春婦を意味するインドネシア語の loktong から来たとする説などがある (富田竹二郎『タイ日辞典』, 1990:604)。

(45-W) [政府を批判した人に] dii tae paak , khii-khlaat , pai nung kraproong sa pai.
口だけ達者、臆病、スカートを履きなさい。

2.1.10. 信仰や宗教の理念に言及する語句

地獄	narok (地獄)
業	kam (業), kam taam than (業／追いかける／間に合う = 因果応報)
悪魔	maan ⁷ saatsanaa (魔羅, 悪魔／宗教 = 仏教の敵)
餓鬼	preet (餓鬼)
運命	heng-suai (運／不運 = 下等な, だめな), tua suai (奴／不運 = 縁起の悪い奴)
罪	ween (罪)

(46-W) [子供に性的暴行をした父親のことを] narok dii dii nii eeng , leao sut sut.
地獄だ、最低だ。

(47-W) [子供に性的暴行をした父親のことを] leeo maak loei , taai pai tok narok nae nae.
最低だ。死んだら絶対地獄に墮ちるよ。

(48-F) [バレーボール委員会の委員がバレーボールチームの監督に] phom khoosang hai thiim preet nii mot sit khaeng diao-nii.
この餓鬼のチームを今すぐ失格にするぞ。

(49-W) [亡命した元首相に] ween-kam taam man than laeo.
因果応報だ。

(50-F) [息子の友人について] ai phuan heng-suai.
だめな友人。(下等な友人)

(51-F) [男性同性愛者が脚を触られてからかわれた男に] tham arai wa , ii ween.
ii ween (罪な奴), 何をしたの?

(52-W) [不祥事を起こした僧侶のことを] som khuan taai laeo la, phuak maan saatsanaa.
死んだのは当然だ、仏教の魔羅の連中。

(53-W) [試合を見に行った前の首相のことを] thii phae mua-waan phro mii tua suai pai

7 maan はサンスクリットの maara (魔羅) から来て、善をなすことを常に妨害する悪神、転じて「物をぶち壊してしまう人、邪魔者、善を妨げる者」(富田竹二郎『タイ日辞典』,1990:1378)。

duu.

昨日の試合が負けたのは、tua suai (縁起の悪い奴) が見に行ったからだ。

2.1.11. 破滅に言及する語句

破滅 chiphai (破滅)

(54-F) [賭博で不正行為をした相手に] mung mai tong maa thiinii iik na, ai chiphai.
ai chiphai (破滅な奴), 二度とここに来るな。

2.2. 言及するジャンルが複数の場合

下記のように複数のジャンルの違うののしりの語句を並べて用いられる例も多く見られる。

(55-W) [デモを起こすために雇われたと思われる人達に] khii-khaa khrai, hai khao jung jamuk yuu dai, ai khwai.

お前たちは誰の下僕だ。水牛のように鼻に通された紐を引っ張られて (田を耕しに連れて行かれる)。

(56-E) [バンコク市民がバンコクの市議員のことを] thaa ruu khong thon mai dai kap khwaam naa daan, toolae khong phuak ai hia lao-nii.

^{あいつ}彼奴らのことを知れば、恥知らずで、嘘つきの^{あいつ}トカゲの彼奴らに耐えられなくなると思う。

(57-W) [不祥事を起こし、殺された僧侶のことを] kam taam sanoong ai loon janrai laeo.

卑賤な坊主の野郎はその報いを受けた。

(58-W) [嘘を付かれた知り合いに] luuk ii dook, luuk kari, luuk ii soopheeni, luuk thooraphii, yet mae tua-eeng.

売春婦の子供, 売春婦の子供, 売春婦の子供, 不孝な子供, 自分の母と性交する。

(59-F) [東北地方から来た友人に] ai kandaan, kuu mai ruujak mung, ai sat diao doon son-tiin, ai hia.

ai kandaan (不毛地方から来た奴) おれはお前を知らない。ai sat (動物の奴), son-tiin (踵) をやろうか (蹴られるぞ), ai hia (トカゲの奴)。

(60-W) [嘘を付かれた知り合いに] luuk ii dook, toolae, toolae, toolae, phoo pen keey, mae pen lesbian, luuk ii tua, ai naa hii.

売春婦の子供, 嘘つき, 嘘つき, 嘘つき, 父はゲイ, 母はレズ, 売春婦の子供, 女性の性器の顔。

(61-F) [気に入らないことを言われた女性の友人に] ai ruang kuan tiin nii mung thanat nak na, ai chiphaai . pai klai klai tiin loei.

ai chiphaai (破滅野郎), 俺の足で蹴られ (kuan tiin) たいようなことをするのが得意だね。俺の足から遠くへ行け!

(62-F) [お金を貸してくれなかった相手に] pai loei, pai loei ai hia, ai chonnabot , phuut dii mai choop , ai khwaai.

ここから出て行け, 出て行け, トカゲ野郎, 田舎者, ちゃんと話したのに, 水牛野郎。

(63-F) [喧嘩した女の子のまねをしている男の子に] ai baa, uan ko uan , dam ko dam, yang yaak pen phuu-ying iik , yii thureet.

気が狂った野郎!, 太っているし, さらに黒い。それでも女の子になりたいの。thureet (見るに耐えない)。

(64-W) [ある有力者に対する攻撃] khun man thuan , rai samoong. khun khuu mareng raai khong phaendin.

あなたは野蛮, 脳味噌がない, 国の悪質なガンだ。

(65-W) [元首相に対する攻撃] sat narok... (元首相の名前) lae khoot-ngao khong mung , khoo hai tok narok mokmai , mii luuk-chaai pen joon ,mii luuk-saao pen soopheeni , khroopkhrua phang phinaat yooiyap thuk chaat pai.

地獄... (元首相の名前) の動物, そしてお前の祖先の皆, 何回生まれ変わっても地獄に墮ち, 息子がいれば強盗殺人者になり, 娘がいれば売春婦になるように, 家庭が壊れるように。

(66-W) [政治について口論している相手に] rao ca kin ko tae yaa nai pratheet, phuak khun tong pai kin yaa nai khameen , phro khun man phuak baa laa-lang , khwaai cing cing.

我々が草を食べるなら, タイの草を食べるが, あなたたちはクメールの草を食べなければならぬ。あなたたちは気が狂っていて, 未開で, 本当に愚かだ。

(67-W) [学生に暴力をふるった教師に] baep nii man mai chai khon laeo. sat chat chat.mii samoong.mii tae khwaam-paa-thuan. somkhuan klap pai yuu paa, nai khao , pai

yuu kap sat.

こいつは人間じゃない。明らかに動物だ。脳味噌がない。野蛮だ。森や山にもどって動物と一緒に暮すべきだ。

(68-W) [デモを起こした人たちに] ai-ii phuak nii muarai man ja sun-phan pai jaak look nii na.chaao-baan duat-roon phro phuak khwaai nii lae.

こいつらはいつこの地球から絶滅するんだろう。この水牛の連中のせいで住民は困っている。

2.3. 語句が言い換えられる場合

下品な表現となるののしりの言葉を用いる場面で、その下品な表現をそのまま用いるのではなく、使用者が意図的に丁寧な語彙、もしくは、下品、丁寧のどちらでもない中間の語彙を代わりに用いていると見受けられる例も少なくない。

(69-W) taengtua baep nii mai chai naksuksaa laeo , khao riak waa khun tua nai rua mahaawitthayaalai .

このような服装をしていると、学生とは言わないよ。大学の中の売春婦の人と言われるべきだ。

khun tua の元の語句は ii tua (売春婦) である。使用者は下品な含意がある ii の代わりに丁寧な接頭辞である khun を用いている。

(70-W) [前の政府に] haak yoon yuk klap pai dai , khun chaat-chua lao nii……

時代を昔に遡っていけるなら、これらの悪種 (悪人) の人達は、…

khun chaat-chua は ai chaat-chua から来た表現である。ai の代わりに丁寧な接頭辞 khun が用いられている。

(71-E) [バンコクの市民が収賄をしたと思われる前の市議員に] khao mai dai riak-roong hai maandaa man plian jaak rot-roon pen rot-air sak nooi.

彼奴^{あいつ}の母親に普通車から冷房車に代われと要求した訳ではない。

maandaa man は mae man (母/彼奴^{あいつ}) から来た表現である。使用者は mae の代わりにわざわざ書き言葉の表現である maandaa を用いている。

(72-F) [楽器を聞いていて、その演奏をしているのはある人物であると、間違った名前を言った相手に] huu mung phikaan ruu ngai wa.

お前の耳には障害があるのかい。

huu phikaan (耳/障害がある) は huu nuak (耳に障害があつて聞こえない) から来たと思われる。使用者は nuak の代わりにわざわざ丁寧な表現である phikaan を用いている。

(73-E) [道をあけてくれない人に] book hai lop ko mai lop, songsai yaak rapprathaan baathaa.

どいてくれと言ったのに、どかなかった。私の足を召し上がりたようだな。
rapprathaan baathaa (召し上がる／足〈文語表現〉)は daek tiin (食う／足) から来たと思われる。使用者は下品な表現の代わりに文語で丁寧な表現を用いている。

(74-W) [政府を批判した人のことを] phuak paak sunak, phoo-mae mai sangsoon.

犬の口の(口の悪い)連中、彼奴らは親に躰けられていない。
paak sunak (口／犬〈文語〉)は paak maa (口／犬) から来たと思われる。使用者は下品な表現である maa の代わりに文語で丁寧な表現である sunak を用いている。

3. ののしり表現における語彙の特徴及びその使用状況

3.1. 呼びかけ語または言及語における ai と ii

2. で取り上げた例文にあるように、タイ語のののしりの言葉は、たとえば, khoo hai taai hoong taai haa (惨死するかコレラにかかって死ぬように) のようなののしりの対象者への願望形式, pai taai sa (死ね!) や pai ao kraproong maa nung (スカートを履け!) のような命令形式, ii toolae (嘘つき), ai naa daan (恥知らずな奴) のような呼びかけ, 言及形式, など, 様々な形式で用いられている。その中で, ののしりの対象者への呼びかけ語と言及語 (Epithet) には ai または ii という接頭辞が付いている語句が多く見受けられる。

タイ語では, 人を呼称する際, 年齢や社会的地位に上下がある場合は親族名称を用いたり, 名前だけを呼んだりすることが一般的であるが, 対等または距離がある関係においては「khun+名前」(~さん) という形式で呼称すると丁寧になると考えられている。親しい関係の対等, または目下の人に対しては「ai +名前」が用いられる場合があるが, 女性または男性同性愛者に対しては「nang +名前」や「ii +名前」が用いられることもある。「ai +名前」であろうと, 「nang +名前」や「ii +名前」であろうと, 一般的に上品または丁寧な表現とは思われていない。特に, 女性は「ii +名前」で呼称されると不愉快になる。「ii +名前」は呼びかけられるまたは言及される女性が不愉快になるだけでなく, その語句を使用する者もよい評価はされない。そのため, 日常生活では, 女性に向かって「ii +名前」で呼びかけることは避けるのが普通である。しかし, 普段と違って, 怒りや不満の感情を発する時, その対象者と使用者との間に上下関係があるかどうか, 距離があるかどうかにかかわらず, つまり, 相手が友人であろうと, 部下であろうと, 首相であろうと, 対象者が男性であれば「ai XXX」, 女性または男性同性愛者であれば「ii XXX」という語句で呼びかけたり, 言及したりする⁸。また, 例 (68) のように, 「ai」と「ii」は接頭辞と

8 このルールは使用者が男性同性愛者の場合には必ずしも当てはまるとは限らない。たとえば, 例 (35) のように, 使用者の男性同性愛者は普通の男性である対象者に, ii +名前を用いている。これについては別の機会を検討したい。

してではなく、「ai-ii」という形式で、「khon」（人）の代わりに、複数の男女を表す名詞として用いられることもある。

3.2. ののしり表現とタブー (Taboos)

タイ人は、一般的に、国王、王族、仏教の教典、仏像、僧侶、仏教と関わる場所、そして親、恩師に対して常に敬意を表し、その人物や場所を侮辱するような言動は許されない。身体部位については、タイ人は頭は敬うべきものであり、それに対して足は卑しいものだと考える。そのことは日常生活における様々な行動や礼儀の中に表れている。たとえば、上述の人物のように尊敬されている者、年齢や社会的地位の上の者に対して挨拶をする際に相手の足下にまで自分の頭を下げて合掌することがある。また、座るときには、その人達に足を向けないようにする、等々。目下や年下の者が上の者に常に配慮することは社会的なルールである。そのため、人間関係をスムーズに行うために、相手の敬うべき場所である頭に触れないように気配りする事は大切である。逆に卑しいと思われる足を相手に向けたりすると無礼となり、許されない行為とされる。このように、タイの社会では、頭と足についての行動には時としてタブーと見なされる行動があるため、逆に、言葉で相手を傷付けたいときに、わざとタブーとされる身体部位に言及することがある。また、性器や性交に言及する話は公の場ではすべきではないと思われているし、それらに言及する語も「下品」とされ、直接それらのことに触れずに、婉曲的な言い方をすることに常に気配りをしている。要するに、言語行動においては、尊敬される人物と場所を下劣的に言及したり、卑しいと思われる身体部位とそのことを表す言葉を相手に発したり、そして性器や性交についてストレートに表現することはタイの社会においてはタブーとされている。2.の例文で示した通り、ののしりの言葉には、そういった tiin (足), mae (母), 性器と性交に言及する語彙が含まれていると見られる語句が少なくないということは明白である。しかし、そういったタブーに言及される語句よりも、タブー以外のことに言及する語彙が含まれている語句の方が多く見られることもまた明らかである。

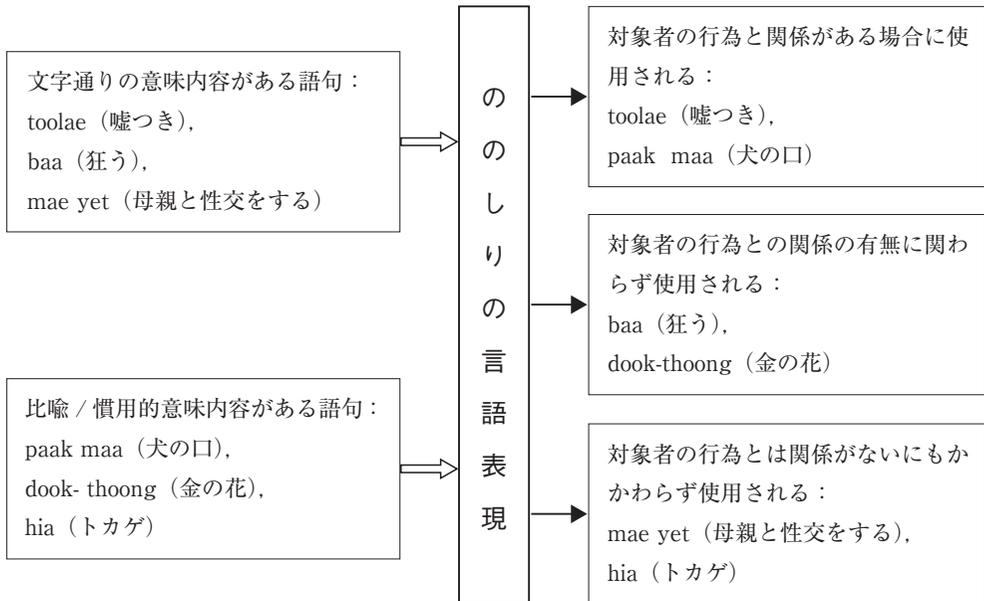
3.3. ののしりの言葉に見られる語彙の言い換え

タイ語では「samniang soo phaasaa,kiriyaa soo sakun」（発音を聞けばお国が分かり、行儀を見ればお里が知れる）という諺があるように、話し方、言葉使い、そして発音にはその人の属する、または出身の社会、地域、民族が表われる。そのため、自分が属している社会や階級より低いレベルと思われる言葉を使いたい人などはいない [Smalley 1994 : 320]。また、下品な言葉を使用する人は本人の粗雑な心を表し、文化的に欠陥があると思われる (ไฉนวงศ์ 1998 : 3)。そのためなのか、不満や怒りの感情を人に向けて言葉で攻撃する際も、例 (69) - (74) で示した通り、足に言及するときには tiin の代わりに baathaa, 売春婦なら ii tua の代わりに khun tua, 犬なら maa の代わりに sunak, のように、意味内容には変わりはないが、中間の表現、丁寧な表現または文語表現が用いられることがしばしば見られる。そのことは、語彙の明示している下品さ、下劣さを減少させることにな

ると考えられる。

3.4. ののしりの語句の意味内容とその対象者の行為の内容

ののしりの語句には, toolae (嘘つき) や uan (デブ) のように文字通りの意味内容がある語句がそのままののしりの言葉として用いられているものもあれば, khwaai (水牛 = 愚か), hia (トカゲ = 最低), dook-thoong (金の花 = 売春婦) のように文字通りの意味内容ではなく比喩または慣用的な意味で用いられているものもある。また, その中でも, たとえば, 嘘をついた人に向かって toolae (嘘つき) と発するように対象者が行った行為の内容と直接関係がある場合に使用される語句もあれば, hia (トカゲ = 最低) のように, ののしりの対象者が行った行為の具体的な内容には全く触れない語句を用いている場合もある。また, dook-thoong (金の花 = 売春婦) のように, ののしりの対象である女性が行った行為の内容との関係の有無に関わらず用いられる語句もある。要するに, 使用される語句に表されている内容は必ずしも対象者が行った行為の内容を反映するとは限らないということである。ののしりの語句に表されている意味内容, および, ののしりの対象者の行為内容との関係は下記の図のように表すことができる。



4. ののしりのタイ語表現の特徴とそこに見られるタイ人の意識

ののしりに用いられるタイ語の語句における語彙の意味とそれぞれの語句の使用状況を分析した結果, 語彙の意味の特徴及び使用者の意識は次の通りと考えられる。

第一に, タブーに言及する語彙が含まれている語句にも, それ以外のことに言及する語彙が含まれている語句にも, 対象者に卑劣感を持たせたり, 人間としての価値をおとしめるような役割が付加されているのが普通である。それらの意味内容は, 人間ではなく動物,

都会ではなく田舎，タイ族ではなく少数民族，豊かではなく貧しい，文明ではなく未開，善ではなく悪，教養ある人ではない人，宗教や信仰においての善人ではなく悪人，男なら男らしくなく女々しい，女ならよい女性ではなく悪い女性，五体満足ではなく障害者，そして人間として生まれたことが相応しいことではない，などというように，対象者が下等人間，人間以下，非人間，生きるに相応しくないという含意が見られる。また，それらの下劣な意味合いの含まれている言葉をそのまま使用するのが主流であるが，3.3で記述したように語彙に明示されている下品さや卑劣さの減少を施した形式で用いられる場合も見られる。しかし，語彙の下品さや卑劣さの減少は，相手の面子に影響を及ぼす言葉を持つ力の減少が聞き手の面子を守ることができる，というBrown & Levinson [1987]の指摘と違い，当たり障りのない表現を用いることにより，その本性を隠すことができる [Leech 1983, 池上・河上（訳）2000：215] とLeechが記述しているように，むしろ，相手の面子とは関わりなく，その語彙に明示されている下品さや卑劣さを減少する方法をRedressive Actionと呼びたい。そして，その方法をとることにより，それらのののしりの表現を使用する者は，周りの人からその使用者自身が悪く評価されることなく，面子が守られ，社会的責任を問われることから逃れられ，また，教養のある，文化人と見られることにもなり，その結果，ののしりの対象者とは対照的に，使用者の方が社会的，倫理的に承認され，ののしりの対象者との間の人間性の差がより強調される，ということを用意していると考えられるだろう。

第二に，ののしりの語句が持つ直接的な意味内容が，ののしりの対象者の行為に直接当てはまるか否かはそれほど重要ではない。ののしりという行為は，ののしることで，その対象者をいかに不愉快にさせられるか，恐怖や恥を感じさせられるか，そして劣等感を持たすことができるかが主な目的である。特に，その恥を感じさせたり劣等感を持たせるためには，通常人々が多かれ少なかれ意識の内にもっている，身体的，能力的，性的，経済的な弱みや特徴，そして，一般的な意識的評価を基準にした場合の，性別，民族，国籍，学歴，職業などにおける社会的立場が低いと思われる事柄に言及することに効果がある。そして，それらのののしりの言葉を受けたものは，言葉そのものの意味だけではなく，むしろその言葉に含意されている差別意識が対象者の心に傷を負わせるのである。例えば，ののしる際に用いられる呼びかけ語または言及語のaiXXX（男），iiXXX（女）の場合も，同性愛者の男性にはaiXXXではなくiiXXXを用いて，対象者が普通（の男）以下であり，女と同じ扱いをされているのは，単に同性愛者を正常な男として認めないばかりか，女性が男性以下（男性より劣った存在）であると卑しめていることにもなる。また，クメール人呼ばわりすることも，クメール人に対する差別意識が一般的共通認識としてあるからである。このようにののしりの対象者の人格がおとしめられるのは，タブーまたはタブー以外のことに言及される下品な言葉，またはののしりの語句の明示的意味内容（Denotation）（文字通りの意味でも，比喩や慣用的な意味でも）より，むしろそれらの語句の暗示的な意味（Connotation）における様々な差別意識だと考えられるのではないだろうか。

5. 今後の課題

ここまで、ののしりの語句における意味の内容を考察してきたが、さまざまな形式で用いられるそれらの語彙の機能、文中に見られる人称代名詞 man (=it) や mung (お前)、助動詞として用いられる suak.... (でしゃばって~する) や dan.... (無理に~する) の機能と意味、反語表現 (Irony) も含まれている婉曲的な語法 (Euphemism) など、ののしり言葉を統語的 (Syntactical)、語用的 (Pragmatical) には検討していないので、それは今後の課題としたい。

謝辞：英語の要約の添削をいただいた荒木孝子先生に謝意を表します。

参考文献

- 高増名代, 2000, 『英語のスウェアリングー タブー語・ののしり語の語法と歴史―』, 開拓社, 東京.
- 高木正幸, 1988 (5th ed. 1999), 『差別用語の基礎知識 '99』, 土曜美術社出版販売, 東京.
- 田中克彦, 2001, 『差別からはいる言語学入門』, 明石書店, 東京.
- 富田竹二郎, 1990, 『タイ日辞典』, 養徳社, 天理.
- 山田政美, 1983, 「ののしり語 (epithets) の文法」, 『島根大学教育学部紀要』 17, 島根大学, 松江, pp. 41-48.
- Brown, Penelope and Levinson, Stephen C., 1987, *Politeness: Some Universals in Language Usage*, Cambridge University Press, Newyork.
- Crystal, David, 1987, *The Cambridge Encyclopedia of Language*, Cambridge University Press, 風間喜代三・長谷川欣佑 (訳), 1992, 『言語学百科事典』, 大修館書店, 東京.
- Dijk, Van Teun A., 1984, *Prejudice in Discourse*, John Benjamins Publishing Company, Amsterdam.
- Hass, Mary R., 1966, "Interlingual Word Taboos" in Hymes, Dell (ed.), *Language in Culture and Society*, Harper & Row, Tokyo, pp. 489-494.
- Holmes, Janet, 1992, *An Introduction to Sociolinguistics*, Longman Publishing, Newyork.
- Leech, Geoffrey N., 1983, *Principles of Pragmatics*, Longman Publishing, 池上嘉彦・河上誓作 (訳), 2000, 『語用論』, 紀伊国屋書店, 東京.
- Smalley, William A., 1994, *Linguistic Diversity and National Unity: Language Ecology in Thailand*, The University of Chicago Press, Chicago-London.
- Wardhaugh, Ronald, 1986 (2nd ed., 1992), *An Introduction to Sociolinguistics*, Blackwell, Oxford-Cambridge.
- ราชบัณฑิตยสถาน, 2003, พจนานุกรมฉบับราชบัณฑิตยสถานพ.ศ.2542, นานมีพับลิชชีง, กรุงเทพฯ
- วิมลสรณ์ ไสลงษ์, 1998, คำหยาบ : คำที่ให้โทษทั้งแก่ผู้ส่งและผู้รับ , คณะมนุษยศาสตร์ มหาวิทยาลัย เชียงใหม่, เชียงใหม่
- <http://www.human.cmu.ac.th/~thai/sompong/thailand/badword.htm>
- แพ็ยิม โฉล่า, นามแฝง, 1991, คำหยาบ : ที่มาและบทบาทของคำหยาบในภาษาไทยกลาง , เจริญวิทย์การพิมพ์ , กรุงเทพฯ

ののしりの語句の出所である web :

1. <http://diary.yenta4.com/diary.php?Fuck-the-lovE:30:3:2008>
2. <http://www.cml08.com/bbb/index.php?showtopic=6096&mode=threaded&pid=82299>
3. <http://www.manager.co.th/Around/ViewNews.aspx?NewsID=9510000067178>
4. <http://www.manager.co.th/Crime/ViewNews.aspx?NewsID=9510000069374>
5. <http://www.manager.co.th/Entertainment/ViewNews.aspx?NewsID=9510000094798>
6. <http://www.manager.co.th/Politics/ViewNews.aspx?NewsID=9510000069407>
7. <http://www.manager.co.th/Sport/ViewNews.aspx?NewsID=9510000094272>
8. http://www.matichon.co.th/khaosod/view_news.php?newsid=TURO...U1RPTO=§ionid=TURNeE1nPTO=&day=TWpBd09DMHdOaTB4TkE9PQ==
9. <http://www.meegame.com/news1/html/0006468.html>
10. <http://www.sae-dang.com/cgi-bin2/dangBoard/OpenMessage.php?no=13280>
11. <http://jp.youtube.com/watch?v=OsUUZxwv8ts>

ののしりの語句の出所である映画 :

1. ทำฟ้าลิขิต (運命の逃亡), อีอกไซต์ แพง(กำกับการแสดง), กันตนาโมชั่นพิกเจอร์, 1997.
2. น้ำพุ (ナムプกา死んだ), ยุทธนา มุกดาสนิท(กำกับการแสดง), ไฟว์สตาร์โปรดักชั่น, 1984.
3. แฟนฉัน (僕の恋人), 365ฟิล์ม(กำกับการแสดง), จี เอ็ม เอ็ม พิคเจอร์, ไทเอ็นเตอร์เทนเมนท์ และ หับโห้หิ้นฟิล์ม, 2003.
4. สตรีเหล็ก (アタック・ナンバーハーフ), ยุทธนา ทองกองทุน(กำกับการแสดง), ไทเอ็นเตอร์เทนเมนท์, 2000.
5. โหมโรง (風の前奏曲), อธิสุนทร วิชัยลักษณ์ (กำกับการแสดง), สหมงคลฟิล์ม อินเตอร์เนชั่นแนล, 2004.
6. องค์กรบาก (マッハ!), ปรัชญา ปิ่นแก้ว (กำกับการแสดง), สหมงคลฟิล์ม อินเตอร์เนชั่นแนล, 2004.
7. อำแดงเหมือนกับนายริด (มอันとり๊ต), เชิด ทรงศรี(กำกับการแสดง), เชิดไชยภาพยนตร์, 1994.

(2008. 12. 25 受理)